•23 de Janeiro de 1925 N.406

Nippak-Shimbun

Caixa 375 S.Paulo Brazil
Director Saeki Miura

日伯新聞

伯國 聖市
エルネストデカヌトロ街十八番
郵函 三七五
發行所 日伯新聞社
本紙定價
壹ケ年 貳拾五ミル
半ケ年 拾三ミル

後任總領事に就いて
外務當局に望む

外務省が南米に向て如何なる考を居り從來如何なる施設をなしたかは吾人前回の本欄に於て論じておいた、實を云へば帝國外交を司る我外務省が各省中最も時代遲れせることは中外の均しく認むる所であつて、之れが改革は貴族院のそれと共に必ず斷行せねばならぬ緊急事の一である、人物の拂底せること外務省の右に出るものはなく、故陸奥小村を除いて外務畑に政治家の輩出したことを聞かない、他は一律これ區々平凡の外交技師のみである、數ある親任官大使中稍獨自の見を有するは倫敦の林權助のみ、外務省に向つて稍我儘の言へるは林と石井のみ、其他は何れも若い局長や次官に腮でシャクられ唯々諾々として後退する手合で、書記生通譯生と少しも擇ぶ所はない。

然らば目下本省の中堅を爲せる帝大出身の若手組は如何と云ふに之れ亦徒らに外交官（此の言葉の如何に滑稽なることよ）になり濟し、條約章句の末節、手續の是非に拘泥するの外毫も大局を駕禦し形勢を達觀するの見識がない、概して英國かぶれに非れば米國かぶれか獨佛かぶれ、歐米に心醉動もすれば帝國の命脈を忘れんとするのが彼等である、外交官試驗と云ふ無なし智利、秘留、ボリビヤなど意義なる制度を頑守し、我から人が宜からうと、就中ボリビヤは最物産入の途を塞き、その之を通も理想的だ、只夫れ伯國のみは過せる者のみが我は顔に溫室で斷じて此撰に入れてはならぬ、逃樂してをるのが目下の現狀でこれが吾人の第一注文である

どうせ駐伯帝國外交官をどう取換へてみた所が替りばへのしやう筈はなく、二度あることは三度ある、惡くすると更にトドイのが來るかも知れぬが、それにしても必ず首と極つて居ない生きの善い者を送ることが絶對ないが、たとへ何人が來るにしても必要である、慾を云へば際限はないが一通り常識を備へた陽氣な人間で、出來ることなら土臭い移民問題に趣味を持つか、持たない迄も之を研究する信念を有する者でなければならぬ、管に移民問題に限らず廣く伯國を研究する心得のある者でなければならぬ、生きた問題に逢着する毎に暗中摸索、恰も盲人の手探り徒らにアガキ廻るのでは對つて居なかつた爲で、左遷と亡者を差し向けた因果應報である、九州帝國大學の法學部と文學部では今回婦人學生の入學を正式に許可することになつたが農學部に於てもこれに贊成を表して居る

◉東京相撲協會紛擾

東京相撲協會各部屋間に大紛擾あり春場所等の地方巡業等に關する意見纏らず失敗に終る可き形勢なり

◉尾崎氏暗殺陰謀

軍事教育に反對したとて尾崎行雄氏は軍事教育反對の論陣を張り獅子吼したが、某會壯士はこれに憤慨し尾崎氏を暗殺せんと試みて果さず、又鐵心會壯士三十名は棍棒竹槍を携へ自動車に乘じて尾崎行雄氏邸に亂入暴行を働いたと

◉國濱に新鑛鑛を發見

松方五郎、頭山健氏等は國濱地方で十五億圓に上る大鐵鑛を發見したと發表する處あつた

◉婦人學生入學許可

◉鳩山氏東京市會議長代議士鳩山一郎氏は東京市會議長に選ばれた

◉岡田文相辭職要求

軍事教育反對の學生團は岡田文相に辭職を要求せり

議會は解散せぬ

首相加藤高明子は豫算内示會に參集せる各派代表者に對し例へ今議會に於て普選案が通過成立を見るとも議會を解散するやうなことはないと言明した

●普選案通過を見ても

●外米輸入稅維持

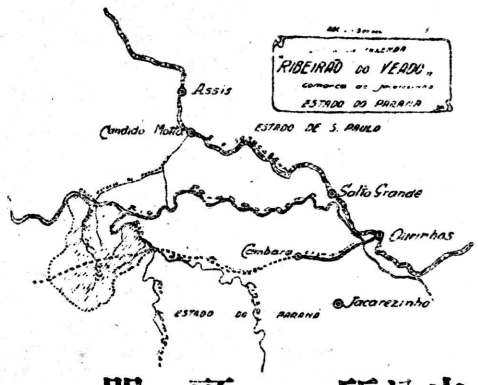
當局は農村振興を圖らんが爲めに内地米が更に暴騰を來さざる限り外米の輸入關稅を撤廢せざる方針であるで

より二十五日迄の貿易額は輸出一億四千六百五十二萬五千圓、輸入一億五千四百十六萬六千圓で昨年一月以降の累計による輸入超過は六億四千七百二十七万七千圓であると

珈琲地帶五千アルケーレスを提供
將來唯一の珈琲地帶として一般の注目するパラナ州北部

地名を『リベロン、ド、ベアード』と呼び、カンデイド、モツタ驛より三十基にあり、面積一万アルケーレスの内、第一期賣出しを珈琲地帶五千アルケーレスとす、但し同地帶はパラナパチマより更に九基、水清く豊なる健康地、土地代金は一アルケール二百七十餘

御照會は左記兩名若くば直接御便宜の最寄顧問へ



申込所

アラ、クワラ線カタンヅーバ驛 郵函 八四二
氏原彦馬

ソロカバナ線アバレ驛 郵函 四
西山鐵次郎

顧問

イグアツペ殖民地州政府監督官
辯護士 ドトール ガストン、サントス、モレーラ
Dr. Gastão Santos Moreira
Rua Direita N. 74 Andar Sala 50
S. Paulo (事務所)

明穂梅吉
Rua E.Magalhães 9 S.Paulo

須田町夜話
門凸生速記
（三）

▲この間はコチヤの芋屋が來て手を出して挨拶したことゴや、バクチ話、俺も少々閉口垂れた爺さん少々勝つて居たバクチといへば故松村貞雄が茲の伯人巨頭とバクチを打つたものじや

▲なあに登芝人のことだから減多に行かず、行つても大した散財はセんだ、偶に行つて五百か一コンとは投げて來るだけであつたが伯人と懇意にならうと云ふのが主だから勝つたことなどは殆んどなかつた

▲故松村の妻を我娘の樣に可愛がつて、モラエスバーロスが禁酒した日本移民が復活した時には乘じて尾崎行雄氏邸に亂入暴行を働いたと

▲人間もカンヂドの樣になると色氣といふものがねえから何所へでも氣の向いた儘にボカ〳〵出掛る無論何所へ行つても木戸御免だ、政廳へなど出掛る樣子を見ると丸で悴か孫の所へでも出掛るとでも云ふ樣になつた、之れを在留民の横着に歸するは當らず、偏へに歴代の總領事又は代理がなまつぬるかつたのは松村だけで、其後は誰一人此域に達した者はない全く惜しいことをした、

▲齊藤總領事が歸るに就いて誰が一番悦んでるかて、それは云ふ迄もない江越農技士、此男が表面は一番別れを惜んでる風だが内心は悦んでるのサ、

▲ナゼカツテ、君も血の廻りの悪い奴だなあ、江越の今の役目を必要だと裏書したのは齊藤だらう、而して江越が何をしてるかを少しも知らないで、若しくは知つて知らない振りして歸つたものだから此位都合のよいことはあるまい、

▲江越のことを聞かせといふのか、此は大分長いから今夜はイケねえ、明晩だ〳〵

▲驚いたのは松村で直ぐ神谷忠雄に電話で知らせる、神谷は半信半疑で飛んで來る、愈々本當と解つて改めてカンヂドの所へ禮に行くなどの滑稽もあつて、何しろこうして伯人と親類交際が出來、君僕と云へる間柄になつてゐたのは松村だけで、其後は誰一人此域に達した者はない全く惜しいことをした、

▲齊藤總領事が歸るに就いて誰が一番悦んでるかて、それは云ふ迄もない江越農技士、此男が表面は一番別れを惜んでる風だが内心は悦んでるのサ、

▲ナゼカツテ、君も血の廻りの悪い奴だなあ、江越の今の役目を必要だと裏書したのは齊藤だらう、而して江越が何をしてるかを少しも知らないで、若しくは知つて知らない振りして歸つたものだから此位都合のよいことはあるまい、

▲江越のことを聞かせといふのか、此は大分長いから今夜はイケねえ、明晩だ〳〵

▲陸國近情▼

◉入超六億餘萬圓

大藏省の發表に依る十二月一日

▲最近電報▼

◉普選案提出

首相加藤高明子は帝國議會に於て普通選擧制定法案を提出した又幣原外相は國際的協調親善を旨とせる外交方針を述べた

（二十二日東京）

◉本年度歳入豫算

大藏大臣は本年度歳入豫算は五億二千四百萬圓に達すべしと豫測せり（二十二日東京）

◉日露交渉完結

久しく行き惱み中の日露交渉は今回北京に於て兩國全權の間に完結した新漁商條約は露國に許すに最惠國關税を以てし兩國民の國内旅行の自由居住の保証は相互的に之を認めた尙修項目には赤化主義宣傳禁止、ボーツマス條約尊重、炭田讓渡し石油鑛は現狀の儘日本の經營に委する件も含まれて居る（東京電報）

◉同別報

外交委員チチエーリン氏は往訪セロスタ通信員に語つて曰く日露新條約は極東に於けるソビエットの地位を强固にせること少からず露國は之が報償として日本が有事の場合有力なる後援を惜まざる積りなり（モスコー電）

◉トロツキー失脚

トロツキーを國民軍委員長の職から被免する決定は共産黨中央委員會本部に於て五十對二で承認され又中央調査會に於ても二票の棄權を除く外全員一致にて氏の被免を認容せり（仝上）

◉賭賂場閉鎖

リスボン警察當局は爾後賭賂の嚴禁を命じ全市の賭賂場の閉鎖を命せり（二十一日リスボン）

▲内外雜組▼

◉内相後任決定

ミナス州から拔擢

内相の椅子が何處に廻るかは久しく政界の謎でもつたが今回遂にミナス州議員アツフオンソペンナ氏に白矢が立ちて近々の内に正式任命を見ることゝなつた是より先政界一部では現外相パシエコ氏が内相に替るだらう而してパシエコ氏が内相の後任としてはアフラニオメロフランコ氏かラウールアエルナンデス氏が選ばれるであらうとの風評が盛んであつた又一説には現藏相アンニバル氏が内務に移つて其跡へミナス州政府大藏長マリオブラント氏が居据ることだらうとのことであつたマリオ氏は來る二十四日頃出府することになつてる所が右の風評が生れたものと思はれる

尚北部諸州は内相後任に就いて大に躍氣になつたが遂に實現するに至らなんだ・斯うして現政府は愈々ミナス閥で固めて行く間にサンパウロ閥は殆んど無關係の樣な羽目になつて仕舞つた爲め後任大統領候補問題に就いては必ず大いに紛糾するであらうと觀測されておる

◉革命殘黨後聞

パラナ奥地の戰況

南河州からパラナ州の高地に殘存せる革命軍の消息に就き最近其筋に達した情報を綜合するに官軍の追擊は渉々しからざるに拘らず革命側の形勢は日々悲況に陷れるもの〻如くである、襄にアルゼンチン政府は國内に逃入せる革命派を捕縛して伯國官憲に引渡すことを決行する樣になつて以來革命側では外國に於て殆んど手も足も出ないことになり一方追擊軍ロンドン將軍の一隊はダングロニヤ將軍の支隊と策應し着々革軍を壓倒して目下之をイグアツス大瀑布の瀧壺附近に追ひ詰めておる戰況は多く官軍側に有利で革軍がイグアツスーを放棄するも遠くはあるまいとのことである

◉聯邦豫算

各州總和の二倍以上

聯邦豫算が曲りなりにも形になつて此際之を各州政府のそれと比較してみると各州の豫算を一纏めにした合計が約六十萬コントスである間に聯邦政府の分は無慮百六十萬コントス此の内から國防費二十萬コントスを差引いても尙各州合計の二倍といふ大額である、それで實際に聯邦が手を出してあるのは全國の稅と裁判所、それもホンの僅かばかりで他は聯邦政府のやつてることとては殆んどない樣一致政府は各州の自辦自營に至るまで何れも各州の自辦自營を始めとして警察から衛生に育を始めとして警察から衛生に居館とか衛生とかの方面で州に表つて自聯邦が出てる所もある

下一として居ない殊に聖州の如き發達せる州のと比較すると聯邦政府の物など如何にも見劣りがして殆んど無いからなの觀がある、斯くの如く國防を除いた外は格別仕事をして居るいに拘らず尙各州を合計したよりも以上の尨大なる豫算を計上する所に聯邦政府のゴタ〳〵が絶へない理由が存するのである

◉亞伯航空飛行

天候險惡の爲め氣遣はれる

既報の如く佛國飛行家に依つて企てられたる亞伯航空飛行は去る十五日ペノス着二十一日午前四時出發復航の途に就いた、途中時半が出來たであらうと附加したモンラビデオに着陸し二十二日午前五時半サンタカタリナ向け出發した途中レオカーダに着、たのは午前十時其よりクリチバサントス、サンパウロを經てリオに歸航する豫定であるが二十二日以來南部地方は天候俄かに險惡と化し大暴風が起きておるでフコリアノーポリス以後消息が絶えておる、本稿締切りまでには該飛行機の運命について何等の情報がなかつた

◉警視總監微恙

革命騷動の心張り棒である聯邦政府警視總監元帥カルチイロ

ンツーラ氏は今週殆んど微恙の爲め引籠り中なりと

◉パーシング將軍來伯

親米主義の歡迎準備

米國陸軍の前參謀總長パーシング將軍は秘留國獨立百年祭に特派大使として參加した歸途軍艦ユタ號にて來る二十八日伯國を訪問する筈である一行は將軍の外、海軍中將デートン氏代議士フンデリツクヒツク氏其他幕僚十數名二十八日サントス着の上午後特別列車にて入聖二十九日夜リオに向ふ筈である右に付き聯邦政府陸海軍兩省では米國大使館と打合せの上これが歡迎準備を整へたが時節柄親米傾向の濃厚なることとて之が歡迎は異常の盛況を求すべしと

◉北米日英軍備に懸念

北米軍事委員會に於てミツグル將軍は日英の軍備を論じ合衆國政府が此問題に關し極めて怠慢なりしを難じ次のやうな演說をなした

茲數年なつすして日英兩國の軍備が世界一卓絶すべく英國は航空界の優秀權を維持せんと專念しつゝあり又日本は事毎に着々その充實を圖りつゝあると

而して將軍は北米が努級艦建造に支出せる費用の半額を航空事業に當てたならば過去二ヶ年間に海上及航空界一其覇權を握る事が出來たであらうと附加した

▲コンデの臨時救濟會が主になつて催した齋藤總領事の送別會は受負上謝し併て各位の御健康を奉祈候

大正十四年一月廿日

五反田貴己

同胞各位

▲コンデの臨時救濟會が主になつて催した齋藤總領事の送別會は受負上謝し併て各位の御健康を奉祈候

大正十四年一月廿日

五反田貴己

同胞各位

◇新種物到着

一、ヨーロッパから野菜、花のいろ〳〵な種子が到着致しました。

一、特にカナリヤ島、亞國、リオグランデ種のセボーラやムルシヤ伊太利種アルファファ等取揃へてあります。

一、弊店販賣の種子は總て試驗濟みで發芽確實であります

Carlos Carradini & Cia

R. Tão Caetano, 42

S. Paulo

謹啓各位御精榮奉大賀候私事家事上の都合を以て一月二十三日サントス出帆のメキシコ丸にて歸伯致す可く候在伯中は一方ならぬ御厚意に預り謝上候尙出發の際過分の御餞別を頂戴し且御多忙中態々御見送を辱ふし併せて御禮申上候實は一々御禮狀差上ぐ可き處行季匆々其意を得ず乍略儀以書上厚く御禮申上候終りに各位の御健康を祈り上候

大正十四年一月二十一日

鹿毛六藏

御暇乞ひ

謹啓各位御精榮奉大賀候私事家事上の都合を以て一月二十三日サントス出帆のメキシコ丸にて歸伯致す可く候在伯中は一方ならぬ御厚意に預り謝上候尙出發の際過分の御餞別を頂戴し且御多忙中態々御見送を辱ふし併せて御禮申上候實は一々御禮狀差上ぐ可き處行季匆々其意を得ず乍略儀以書上厚く御禮申上候終りに各位の御健康を祈り上候

大正十四年一月二十一日

鹿毛六藏

辱知各位

謹告

各位益々御清祥奉賀候陳は拙者來廿四日サントス出帆のメキシコ丸にて歸朝可致候に就ては在伯中蒙りし公私共の厚情を深謝し併て各位の御健康を奉祈候

大正十四年一月廿日

五反田貴己

同胞各位

大福旅館

齊藤善之助

高橋好位

西北線リンス驛

郵國六二一

ガラージ

ミカド

電話シダーデ四〇

（壹時間十銭）

土地賣却

聖市から汽車で廿分で往ける處にある土地一米突四方を八十五レースから四百レースで賣却します理内にはマットを清水の流もあります希望の御方は左記へ

F. Souza

R. 24 de Maio, 47

料理人

女中入用

和洋料理人及女中各一名至急入用

在サンパウロ總領事館

（官舍勤務）

大正十三年十二月

春日廓明

廣告

本籍地 廣島縣呉市藏本通十一町目上番地

在留地 トーロバ驛ラネバルマ耕地

渡航年月日 大正十三年八月廿日

家長 中野鐵城

（三十八才 家族人員五名）

右の者は正十三年十二月下旬同地に多額の負債を殘し逃亡せるものなり同人現住所御承知の御方は何卒御一報被下度候

海外興業株式會社移民部

Caixa, 1052 S. Paulo

OPTIMA TERRA

Proprietario, Mendes Campos Filho & Co. Rio de Janeiro

土地

ソロカバーナ線プレジデンテウエンセスラウ驛カイウア驛プレジデンテエピタシオ驛に跨る五万アルケレスはリオ市メンデスカムポス商會の所有地で其内カイウア驛附近二千アルケーレスを限り日本人諸君に提供します

二十アルケーレスを一區とし日本人には特に十アルケーレス以上なら價額は直ちに賣却します

離の遠近に依つて高下あり停車場より五百メートル以上は一アルケール二百ミル乃至三百ミルですから早いが勝です

支拂方法 は四ヶ年々賦とし入殖申込と同時に拾分の一を拂ひ込めば直に地券を渡します殘額は年一回取極後とし全額一時拂に對しては一割五分を割引します

市街地として設定せられたる地區は間口二十奥行四十米を一區とし毎區二百五十ミルにて賣却します

視察者の御便利の爲め御希望の方に限り殖民地迄の片道の車賃を差上ます

御詳細は下記事務所に就いて御尋ね下さい

聖市ルアジオンブリコーラ拾一番三階一號室

岸本テイシエイラ商會

電話セントラール六一四八

追而手紙にて御照會の節は左記宛に願ひます

Kishimoto & Co. C.P. 1124 S. Paulo

Pres. Wenceslau L. Gorozabina

出張所

地權が確で、霜の憂が無く、地質が良くて健康地が欲しい御方に

ガルサ殖民地を提供します

右四大要點は既に七年來當地に在住する日本人諸氏が實驗保證する處であります

久しく中止されて居たガルサ殖民地の土地は今回地主コスタ、マツシャード氏は日本人諸君の爲めに特に一千アルケールスを限つて提供します、パウリスタ鐵道の延張線は明年中に當地を通過します、停車場たる可き市街地ラピエノポリスは既に開設されて拔目なき商人は目下ドシ〳〵開店して居ります。

價格一アルケール 一コント

支拂法 四年賦拂無利息

一般人から注目され希望されてるガルサ殖民地ですから御希望のお方は至急御視察の上左記宛に申込下さい、御視察の際は御案内申します

竹内秀市

Caixa 48, Pres. Alves L. Noroeste

常盤旅館

Caixa 1850 R. Conde Sarzedas 41

修作

血祝

(三)　新宮新

極く微かなもの音である。しかし彼は、その音を判然しすぎる程はっきり聞いた。太一は耳をさへ疑はないのである。そして妻へのあひ圖をやめて息を殺して第二のもの音をたづねた。たしかに、彼の心のかた隅からつゞいて音がするから聞かなくてはならぬぞと、まるで命せられてゞも居るかのやうに、目を見開いて、月の餘光にほんのりと明るい天井を、ぢつと見つめながら次の音を片唾をのんで一心に待ちうけた。徒らな沈默のなかを妻の寢息の外に、彼の心臟だけが機械のきざみのやうに正しい間を以てだく〳〵と働いてゐた。

一息　二息　何の音もしない。俺もすい分とした取つたものだ。そゝ耳をするやうになつては　と情けないやうな輕い淋しさの上に、切角彼の心に起きた若さを今更弄はれたやうな氣がして、腹立たしさをさへ彼は感じ乍ら、殺してゐた息を一氣に吐き出して、妻を見た。

太一に觸れてゐたお高の膝は彼女の新らしいポーズにつれて彼の膝から離れた。そしてそのあとには、うつろなもの足りなさが灰のやうに殘つて、飢えた胃が食を求めるのに似たどうする事も出來ない衝動が女のやわらかさを求めてゐた。

太一は悟つたと云ふ落ち付きを以つて、改めて妻を一層はげしく搖ぶつた。とお高は「フン」と夢のうちに答へて寢返りをうつたまゝ又夢をゆく。その時であつた。

ギッ　と第二のもの音を太一は明らかに聞いた。そして彼はギョッと一乍ら聞耳を立てるのであつた。

月は、流れる雲に入つて、室うちの明るさを靜かに消した。

コトッ！第三のもの音である。太一はそのもの音にたしかな血のうごきを直覺して、その音のぬしを彼の心にたづねた。

達次は表の室に寢て居る筈である。マリアはよく眠る女である。達次にしてもマリアにしても此の夜更けに、しかも足音をぬすむ樣な、だが彼等夫婦のほか人間は達次とマリアきりであり、けだものゝ嫌ひな彼は犬も猫も飼つてゐない。泥棒、……。

彼はその瞬間の不思議に、すつかり頭を亂してしまつた。

カタリ　ゴトッ　それはたしかに人間の足音であつた。彼は寢臺の上に起き上つて樣子を伺つた。もの音は尙つづいてゐる。

何にしても音の主を見極めるまは主人としてなさねばならぬ事だと彼は思つて、音のせぬやうに靜かに寢臺を離れた。

達し得ぬおこなひの、淡いつかれが身ぢゆうの血をたぎましたて、暦し付けられたやうな重苦しさカズキ〳〵頭のしんを突いたが、太一は一切を音に奪はれながら一歩づゝの覺ー注意しいそつと戸口に立つた。ノッブに手を掛けた時、あしもと云ふ五十男の用心深い懸念から、彼は又引き返へして護身用のピストルを手に取つた。

太一が二度目に戸口に忍び寄つた時、求める足音はパタと止つて、たゞ後には暗い沈默が流れてゐた。

ノッブを靜かに引いた太一は首を延ばすやうにして、音のぬしを尋ねたかたゞ闇黑の廊下を月夜のほの明るさがぼゝと浮いてゐる外何もない。太一は輕い失望を感じ乍ら、寢室から全身を廊下に移して、ピストルの引金に指をてつゝ、探偵小說の主役の樣な小供じみた緊張を以て音の源をすかし見た。そしてその闇の廊下を忍び足に食堂に近づいた。

肅然たるしじまの中を、食堂の時計は、コッチン〳〵鳴つてゐる外、何ものもない。

おやッと思ふやうな呆氣なさの次に、彼は益々この不思議に思ひあぐまずには居られなかつた。まさかに妖怪變化でもなしと思つて、もー度音を求めて立ち止つた。彼の靈動とほの刻みのほか森然として家中は靜まりかへつてゐた。とたゞに輕いゼンマイを鳴るみに續いて、時計つ食堂の沈默を振はボンメ・つ食堂の沈默を振はして鳴つたきり、又もとの樣なしてたきざみを續けた。そして整然としたきざみを續けた。その外何の音も聞き得られなかつた。

太一が失望と又別な心安さを感じて一歩前へ踏出した刹那、コトリと云ふ音に續いてトンと云ふ戸の締るやうな音を聞いた。まさしく食堂に續いた女中部屋である

夜這ひ！　今の彼にとつて明かな非行である。それが若い者であらうと、中年ものであらうと老人とにせよそれは許す可からざる非行である、それを今やむ〳〵と強い反抗か忽ち心に湧いて、飛びかゝつて行つて思ひきり打ぐりつけてやり度い樣なはげしい怒を感じて、いきなり荒々し・食堂の戸を押し開けて女中部屋の前に立ちはだかつた。

「オイ」と半分唸るやうに呼びかけ乍ら太一は戸を押し開けて室に飛び込んだ。

狹いマリアの室うちは、雲にかくれた月の薄あかりてほの白く浮いて居た。マリアは少しも動かない。太一は破れるやうな怒を壓へながら靜かに部屋を見廻はした時、片隅に白いかたまりがほのかに動いてゐるのを見た。

太一はクリヤードムードの上のランプに灯を入れるとつかつかとその震へるかたまりの側へ歩みよつた。

「おい　立てッ」

彼に怒鳴られたくだんの男は恥と恐れにをのゝき乍ら、よろよろと立ち上つた。

そゝは！だが仕方のいな事だ大地に跪いて接吻しお祈りすることの出來る限り二人の闇は綠草で又密に結ばれるに違ひない。

おれはそう信じてゐる

そして俺を脅かす之等の感情を耐え忍ぼう。

綠は黑色を帶びて

眞夏の靜を叫んでゐる

人の子の肌は赤褐色に輝く

生活の流れは唸つてゐる。

おれもその一人だ、大地に立つ一人だ

總ての感情から離れやう、

總ての俺を支配する感覺の錯亂から永久に離れやう

そして足强く大地に立とう。

俺を生かすものはそれだけだ

▲日伯詩壇▼

◆洩る樂の音

◆生

眞ひるの室なかに
ただよし
しびび洩る
妙なる樂の音をきく
そのとき
君が鍵盤にふるふ
繊繊なましろき
指のはたらき
わが胸にやどりて
たのし。

◆大地に立ちて

泡影子

寂しい、沈着いた雲を
輝しながら一默つたまま
雲の蔭で微笑んでゐる太陽
往來が跡絶えて一四十分
何處からともなく風の泌込む
おお一煩悶の末に來る沈默と
靜寂ー
熱と光とを地球から遠ざけて
行く太陽よ、
あゝ、此の悶と苦とを知げよ
魂をして此の淋しい微笑で抱
擁せよ。
此の躊ひ腦む心はどうだ
果もなく續く逡巡はどうだ
或る事の爲めに考へ續け一
整理して行く俺の上に
深俺の生の冷靜と嚴肅とは
來ないか、
暴風のやうな頭よ
すこー靜つてくれ、
耳躰を顫え戰す脈胳よ
すこー順調に巡つてくれ。
苦悶の魂が俺を打つ、
漂浪する心の寂寥よ
苦の時悶の時のみが
狂音を立てゝ席卷し
砂塵のうちに轉々させる
あゝー方の全きもの！
咀よ、おれの上にあれ
荊蘇よ、俺の背にあれ
唾よ、おれの面上にあれ
反感と狹隘とが
それが爲めに生ずるだらう

◆鐵敷の火花

職工

小窓から射し込む強烈な夏陽の光と、けむつたい煤煙と疲れた職工達の眼と、向側のタービンが一處になつて赤色に廻轉する時刻だ。

振り下された鐵敷に飛び散る火花の中から闇魔が叫び出した。

『お前達の骸骨の骨祭りの日が近づいた、さあ骨が粉になつても呪詛の聲を出さないといふ人間の誇りと腕力强健强情の爲めに、皆して渾身の力で鐵鎚を振りおろして骨祭りの火の花でも散らさないか……』

……。

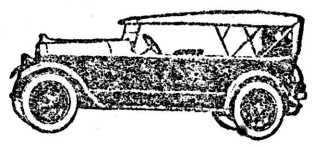
職工達は叫んだ、

『私達は渾身の力で鐵鎚を振りおろして火花を散らさう汝等が世界を燒き盡す鬼火の大火をおつ初めてもビクともしない鋼鐵柱を鍛えるために……、

さあ皆して汗が滲じみ出で眩暈をしても大きな鐵鎚を鐵敷の上に鍛練の火花を散らしてカチーンと振りおろさうよ』。

自働車業

Garage Congresso
Praça João Mendes
Telephone Central 81



Rua B. de Carvalho No. 5
Telephone No. 156 BAURÚ

今度上記の場所に於て再び旅館開業仕り候間倍舊の御贔負賜はり度奉懇願候

舊ホテルコングレソ
澤尾ホテル
バウル北西驛前
電話……一五六

◆綿作地賣却

ソロもバナ綿ポルトフエース驛から四キロ綿作其他雜穀栽培に適當なる土地をロッテ年賦拂ひに賣ります
地權は確實で價額も割安です御希望の方は左記へ問合せ下さい
聖市ルアサンベント四十番
二階二十番室
又は　ラベーロ、シントラ
ポルトフエリース市
フランシスコ、ノゲイラ

◆農産物仲買商◆

噴霧器ベルデバリス
アルセリコ、サルバドール等の取次販賣も致し
岡島仁郎
セ、セーザル驛
郵函、十四番

日本雜貨獨逸品各種賣樂、罐詰類、色々玩具類、額面用ビードロ、額縁
バウルー市バチスタ、ダ、カルバリオ一四番
柳木商店

Y. KINJO
DENTISTA
齒科醫　金城山戸
聖市アッフオンソ　ペンナ街　三七
電話　シダーデ　六二六七

東京館
電話しだて一四七六
マウア街二九一
聖市ゆばしたか驛前

廣島屋旅館
聖市、ーンセレイロ、フ、タド街十六コンテ坂上電話セントラル四四七六
小川源右工門

こんにやく製造販賣もいたします
聖市センデ、デ、サルゼーダス街五三番
旅館大和
防迫健造
電話セント五八一九

內國產鰹節製造元
成功館
古謝將義
電話二〇〇八番
サントス市　ラルゴ　セッテ　デセッテンブロ一五

聖市コンセレイロフルタード（壹來地坂上）
御旅館旭
電話　セントラル四一〇二

御旅館
上地
聖市、ルア・ボニータ十一番
郵函　一二二五
電話　五七〇一

◆讀者の聲◆

兒童教育論

（二）　中島貞雄

此の點からも伯國教育のみに委し難いのであります、幸に各地に公認日本語學校が開かれて居りますので之れに依つて行はれつゝあると思ひますが、伯國教育令にある十歳以下の兒童は公然收容し得ないので同じ校若しくは附近の伯國教師とは内々默認を求めて置いても、一度監督官が見えた場合は之れ等兒童を裏から歸宅を命ずる樣な手品を餘儀なくさるゝ時がある樣で邦語教師諸君へ御同情申すのであります、私は此の點について兒童に大なる惡影響を與へはせぬかと思ひます、父兄や或は教師側でも之に掛念するも謂所御勝手主義に餘り大したことはあるまいとこちらから定めても鋭敏な彼等の頭に取返しのつかぬ何者かが浸潤つて居はしないでしやうか、外國の國法は斯くして免れよと實物教授をするやうなもの同化も可も根底から破られます、

此の見地から私は十歳以下の兒童の爲め　無論以上の兒童をも含めて）或は小數邦人の邦語學校經營難の地等に少年團を作そこなどが最も策の得るものと思ひます、其の團体は大勢を要しません、男女兒童七八名指導すべき中心人物一名で結構であります、之れが敢て學校的色採を帶ばせずに少年喜戯の裏にも知識の啓發、個性の陶冶、社會的訓練等に努めて行くのであります。

我がイグアペ植民地即ちレジストロ郷に二つの少年團があります、一つは仁戸田氏の少年團同氏の家庭へ集まる兒童は塾的ではありますが氏は熱誠に訓練されてます、他は最近菊地ドクターの肝煎によつて出來たレジストロ少年團であります、之れは世界的に行はれて居る即ち組織でも後藤子が團長　押し上げられた東京少年團などと同樣な『ボーイ、スカウト』であります斯うした少年團に向つて各種各樣の知能を啓發し其の個性によつて自由に進ませて行く事は一堂に集めて一率の教育をするより甘味を漁ることが出來ます。

此の擧が吾郷に出來たといふことは教育上から見て誇りであるのみならず在伯邦人教育史上に特筆すべき事だと思ひます、只日本の文字が讀める言葉が出來るといふ丈け邦語教授ではありませぬ、偏狹な愛國心を詰め込むのが日本語學校ではありません、日本からの譯本は餘り此の地に價値はありません、教科書がなくとも眞の教育は出來ます

日本で少年團の熱心な鉛屋さんが鉛の製法を話して居たと聞きました、之は一例でありますが現在教育思潮の新傾向とも見る教育の社會化―教育の生活化―から見て大に結構な事ではありませんか、

吾人は正にブラジル人となりまして、日系兒童の教育を思ふに當り謂所「人類愛」と「愛國心」とを基礎として誰れも彼も同胞であるの觀念を深ふさせ個々智能を啓發せしむるため、邦語學校教育方法の改良と「少年團式」教育と兩々相俟つて其の効果の大ならんことを翼ふものであります、

今回幸に同仁會の事業として各地の邦人教師の集合を催された由、之を機として中央紳士諸彦の斡旋を得て、教授方法の實際、教科書問題、教員養成、育英方法、少年團式教育等の研究の綜を開かれんことを望むものであります、

斯くして其の効果の彌々大なるを見れば如何に嬉んなる排日の問題も邪氣なき兒童を對照に伯國教師を介して伯國及伯國人に大なる諒解をも得、眞に邦人海外發展の根底をメークすることが出來ると思ひます。（終り）

月がくもる

リオ市　一青年

乾立つたパンデアスーカルの麓、澤渉遠く寄せ來る白砂を嚙む波の音をきき、更けゆく太海原を滑り來る爽かな微風に涼を納めながら此處レーメの海邊に寢ころんで思ひに耽る。

享樂の巷から傳はるかすかな響近く波の音、四圍のつゝましさ耳朶に融け込んで唯淋しさと惱ましさのいら〳〵した念のみ無上に胸を過ぎる。

在リオ邦人に私は少なからず不滿をもつて居つた、物足らなさを感じて居つた、二三日前に讀んだ伯紙上の粟津金六氏の精明な辯明の譯のわかいない文句を連ねて更に〳〵いらだたしい思ひを深くして外た。私は堪へられない憎惡嫌惡すべきなく襲つて來た。

彼がかつて神戸高商の秀才であつたといふことを耳にし、彼の衛語漸說をきゝ、時折紙上に表はれた激透な論旨に接し心密かにその卓絶した秀才振りを悦んだものであつた。

グラウンドに起ち血に燃ゆる潑剌な元氣を見、杯を手にして陶然、得手な春唄を吟じ裸体踊りを演じその練な青年の無邪氣さをどんなにか心强くも思つたことであらう。私には彼が青年のリーダーとして絶好の人なりに多大の望を囑して居つた。

私の視線と感興、がピッタリ調和した、野も森も大空も黎明の觀察も唯一片の雲と消え、覆か掃され、そして唯惡光明に明け離れたへされ、一掃され、世故に長け、無分な純眞な若人の氣の微塵もなし髮斥すべき空て更に黙々と廻轉する風車の姿骸でありつたさいることが首頭かを疑視めて見ると、それは方に

△月がくもる、月はくもる、月がくもる、月がくもる、

△月がくもる、月はくもる、月がくもる、月がくもる、

△月がくもる、月はくもる、月がくもる、月がくもる、

◆雜報◆

◉總領事送別會

既報の如く前週金曜日午後八時から臨時救濟會が主唱者になつて在聖邦人の齋藤總領事送別會が日本倶樂部で開かれた。五十人近くの出席者であつたが立食にもせず三室に分座大廣間には正客として齋藤總領事五反田書記生主人側代表として黒石時報社長山田隆治の外江越農技芦澤農學士コンデの有志家全部が着座し別室は多く倶樂部員が座つた、席定まつや黒石時報社長總代として長々と一席辯する所あり齋藤總領事も之に負けず可成り長い答辯あり續いて五反田書記生の挨拶芦澤安平氏も一席使つた爲め別室に控へた氣早の連中『飯も食はさないで長々と演說を使ふ奴があるか、ヨセ〳〵』と大聲に鳴り立る始末に黒石時報社長『どうかお靜かに願ひます』と依頼して廻つた等の滑稽もあつた、やがて一通り演說の濟んだ頃は別室の連中料理を食つて終つて齒楊子を使つて居た大廣間ではサテこれから酒とコンデの人々がサノサ節を唸り始めた頃はもう別室には人の子一匹居らず午後十一時頃何れも退散飽きないことであつたと

◉齋藤總領事出發　十九日總領事夫妻は打揃ふて各方面を暇乞して廻り廿二日午後三時ルース驛發の汽車で五反田書記生夫妻と共にサントスに下つた停車場には多數在留同胞の外州政府の名代二名英國總領事アボット氏なども見受られた、因に船は二十五日午後サントス出帆の由ポアビアジエン

◉アメリヤ逝く　四十二番の女將として其の道の人々には知れ渡つて居たイピランガ四十二番のアメリヤ事大石モトは豫てから肺を煩ひ自宅で療養して居たが去十日病革り遂に死去した遺骸は同日午後アラサ墓地に埋葬した同人は生前中々俠氣のある一方だが肝腎のベルデバリスが品切れの爲め農家一般大失望此の分では本年の收穫は例年の半作だらうとのことである

◉水野龍氏動靜　滯聖中の同氏は今回バヲナ州クリチバ市に移住することとなり既に家も買つた女を故村上虎次郎氏が死んだ時自分で支拂の水を取つてやつた上一ヱントを投出して死後萬端の世話をしたが一年も經ぬ内に後を追ふて死ぬるとは何か因縁だらうと

◉學士會　今頃こんな會を考へ付くからして餘程どうかしてゐるが去十八日江越農學士邸で表題の樣な會食を催した集る者主人農學士の外に齋藤、揮旗、大河内、芦澤谷農學士深更迄語りあかしたり。因に當夜は折柄上巳中の上巳法學士を招いやかご學士は居所が知れず溝口農學士服部農學士は遠方に住んでゐる爲不參

◉新同胞來伯　商船シカゴ丸で去十八日新同胞が百四十一名來た航海中一人生れ脚氣患者二名はサントスに居殘り其他は去二十二日それ〳〵耕地向け出發したりと

◉邦人宿屋もめる　同業者間のイガミ合ひは何業にても附物なるが市内邦人旅館業者間では又しても組合を作らねばとか客引きに行くは不都合だとか汽船の切符を一軒のみが獨占するはケシからぬとかでゴタ〳〵モメてゐる由

◉イガラババ便り　仝地ウニオン耕地の八田一藤氏は先頃來組合で棉繰機械を据付ける計畫を立て二百コントスの豫算で總練瓦造りの工場を建築中なりと家屋は勿論キカイの据付迄一切日本人の手でやる筈で完成の上は同地方日本人の爲めに異彩を放つであらうと

◉害虫益々ひどくなる　其後州内各地の害蟲は益々ヒドクなる一方だが品切れの爲め農家一般大失望此の分では本年の收穫は例年の半作だらうとのことである

◉水野龍氏動靜　滯聖中の同氏は今回バヲナ州クリチバ市に移住することとなり既に家も買つた

◉領事館事故　總領事代理春日領事は廿日入聖今二十三日から臨時救濟會の豫定だが場所時日等は未定だと何同會では衛生叢書を發行して普く在伯同胞間に衛生思想の普及を圖る計畫で先づ第一編として渡邊醫學士の「育兒法」なる小冊子を近々出版し廣く地方に配布する筈で理事その準備中でのこと

◉芦澤安平氏リオ行　伯國棉花調査を請負つて來てゐる仝氏は先づ北ブラジルの視察から始める由にて去二十一日リオ向け出發仝地よりペルナブコ、バラ、アマゾナ迄も巡遊する由

◉臨時救濟會の歸始末　齋藤總領事も愈〳〵出發歸朝の途に就いたので救濟會としてコンデ其他の邦人へ貸付け金の始末に付き仮聞する所に依れば尚六コントス某と云ふ者は返濟して居らず其爲め代表者として一札を入れた責任者の迷惑此上なしと云ふ所で昨今各代表者は手分けをして家業をソチノゲにして催促に廻つてゐる由、中には自分が代表者でありながら『俺は領事館の金なんか返すものか』と返さぬのを自慢に頑張りおる者などもあり世話人も手古摺つておるとか大抵は百ミル五十ミルの口にて二百ミルも借りた手合は返さぬ方が多しと

◉會合かす〳〵　久しく絶えて居た名物うどん會は今度地方から連中が薄山上聖したのを機會に明二十四日上聖旅館で催す由▲同入會では來二十六日午後七時から日本倶樂部で講師並に講習生を招き慰勞の小宴を催す

◉往來　▲古關書記生齋藤總領事見送りの爲め二十二日上聖▲矢崎節夫社用にて十九日出聖仝二十三日歸耕▲阪元靖福川醫然翁長助成衛生講話聽取の爲め上聖▲八田一藤二十三日上聖

◉爲替　一月十九日リオ正金支店鄕里送金建相場三、三二〇

生をのみを集めたので次てノロエスラ、ソロカバナ兩線等に新く開會の豫定だが場所時日等は未定だと何同會では衛生叢書を發行して普く在伯同胞間に衛生思想の普及を圖る計畫で先づ第一編として渡邊醫學士の「育兒法」なる小冊子を近々出版し廣く地方に配布する筈で理事その準備中でのこと

◉芦澤安平氏リオ行　伯國棉花調査を請負つて來てゐる仝氏は先づ北ブラジルの視察から始める由にて去二十一日リオ向け出發仝地よりペルナブコ、バラ、アマゾナ迄も巡遊する由

◉臨時救濟會の歸始末　齋藤總領事も愈〳〵出發歸朝の途に就いたので救濟會としてコンデ其他の邦人へ貸付け金の始末に付き仮聞する所に依れば尚六コントス某と云ふ者は返濟して居らず其爲め代表者として一札を入れた責任者の迷惑此上なしと云ふ所で昨今各代表者は手分けをして家業をソチノゲにして催促に廻つてゐる由、中には自分が代表者でありながら『俺は領事館の金なんか返すものか』と返さぬのを自慢に頑張りおる者などもあり世話人も手古摺つておるとか大抵は百ミル五十ミルの口にて二百ミルも借りた手合は返さぬ方が多しと

◉會合かす〳〵　久しく絶えて居た名物うどん會は今度地方から連中が薄山上聖したのを機會に明二十四日上聖旅館で催す由▲同入會では來二十六日午後七時から日本倶樂部で講師並に講習生を招き慰勞の小宴を催す

◉往來　▲古關書記生齋藤總領事見送りの爲め二十二日上聖▲矢崎節夫社用にて十九日出聖仝二十三日歸耕▲阪元靖福川醫然翁長助成衛生講話聽取の爲め上聖

▲八田一藤二十三日上聖

◉爲替　一月十九日リオ正金支店鄕里送金建相場三、三二〇

入れたれば近々同地向に出發すべしと

◉領事館事故　總領事代理春日領事は廿日入聖今二十三日から臨時救濟會の豫定だが場所時日等は未定だと何同會では衛生叢書を發行して普く在伯同胞間に衛生思想の普及を圖る計畫で先づ第一編として渡邊醫學士の「育兒法」なる小冊子を近々出版し廣く地方に配布する筈で理事その準備中でのこと

◉芦澤安平氏リオ行　伯國棉花調査を請負つて來てゐる仝氏は先づ北ブラジルの視察から始める由にて去二十一日リオ向け出發仝地よりペルナブコ、バラ、アマゾナ迄も巡遊する由

◉臨時救濟會の歸始末　齋藤總領事も愈〳〵出發歸朝の途に就いたので救濟會としてコンデ其他の邦人へ貸付け金の始末に付き仮聞する所に依れば尚六コントス某と云ふ者は返濟して居らず其爲め代表者として一札を入れた責任者の迷惑此上なしと云ふ所で昨今各代表者は手分けをして家業をソチノゲにして催促に廻つてゐる由、中には自分が代表者でありながら『俺は領事館の金なんか返すものか』と返さぬのを自慢に頑張りおる者などもあり世話人も手古摺つておるとか大抵は百ミル五十ミルの口にて二百ミルも借りた手合は返さぬ方が多しと

◉會合かす〳〵　久しく絶えて居た名物うどん會は今度地方から連中が薄山上聖したのを機會に明二十四日上聖旅館で催す由▲同入會では來二十六日午後七時から日本倶樂部で講師並に講習生を招き慰勞の小宴を催す

◉往來　▲古關書記生齋藤總領事見送りの爲め二十二日上聖▲矢崎節夫社用にて十九日出聖仝二十三日歸耕▲阪元靖福川醫然翁長助成衛生講話聽取の爲め上聖

▲八田一藤二十三日上聖

◉爲替　一月十九日リオ正金支店鄕里送金建相場三、三二〇

謹告

店員小此木良三儀兼て病氣にて東京下谷杉山病院入院療養中の處過般死去致候間此段生前厚知諸彦に謹告仕候

大正十四年一月廿二日

藤崎商會

告示

本月二十一日必依富舘へ差出す屆書、願書の宛名は左の通も認められたし

在サンパウロ
總領事代理
領事　春日廓明

大正十四年一月十四日

在サンパウロ
帝國總領事館

廣告

北ノ二十七月一ノ一日法律第百四號及同年九月十二日勅令第二百一號に依り外國に居住するものが所有し又は專有して居たる證券が雲災に依り滅失又は紛失したるか爲め其査定を求むべき期間は同日即九月十五日から始めて向ふ六ケ月間とするから右の査定を求めんとする方は同期間内に左記事項を記載した査定請求書を司法省内の喪失國債審査會に提出すべきである

一、國債名稱及總金額
二、證券記號、番號、並額面金額の種類及枚數　但し不明なるものに付ては其旨
三、請求人が證券に付其滅失又は紛失の際有しなる權利
四、證券の滅失又は紛失に關する詳細の事情並査定請求書には證明の資料を掲載し證憑書類ある時は其原本又は謄本を添付すべき事

大正十三年十月二十七日

帝國總領事館

御旅館

北西線ソロカバナ驛前

沖山心平
玉那覇重榮

Dr. Arthur Zapponi
Medico, Operador, Parteiro

醫師　アルツール　ザッポーニ

◉診療所　(午前三時迄　五時迄)
聖市サンベント街四十番二十二号室
電話セントラル　六三二一

◉自宅　(自午前八時至九時　自午後一時至二時)
聖市アベニーダランゼルベスターナ街一五五

當社貸付移殖民諸君に謹告

當社は貸金整理の必要上返濟不良若くは辨濟の誠意なき者は御氣の毒乍ら本國保証人から頂戴することに致しました本年三月から或地方に對しては強制執行の取立を開始しましたが漸次他地方にも及ぼす手筈になつてゐます後で色々御苦情のない樣豫め御含み置きを願ひます

若し何等かの事情の爲めに拂込みの出來ぬ諸君はその事情を詳記して當店宛御申越下さい日本で取立の際の參考に致します

大正十三年九月

海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa 1082 S. Paulo

ノロエステ線土地賣却

一、位置ノロエステ線バクリー、コトヴエロ、ルッサンヴキヲ、マッシャード・デ・メーロの各驛を上地内に有し總面積五万アルケレス下はチエテ河より上山脈地に到る、低地三百米突より高地五百五十米突典地は上院議員ロドルフオ・ミランダ氏及令息下院議員ライス・ミュンダ兩氏の地にして地參確實且確保證ほ一般有識者の證明する所です

二、地味　最良肥沃にして塊球、穀物類、養豚、牧畜に適當なる地にてバッタリヨ、ポセンロシャンガーダ、フイゲイラアー肥沃を證據立つ

三、地割　一區十アルケレスを最少限度として幾千アルケレスにても御望みに應じ御視察の上御申込次第拙者買地に於て分割致します。

四、視察の際は常アラサツーバ驛にて事務所御訪問下されば　般御便宜取計ふべく當市より自動車通あり土地内四方を廻すれば御希望次第御案内申す

五、支拂　高低の差に依て價格一定せず初年入殖と同時に三分一及半金殘額　三ヶ年拂御思考に應ず

六、將來の發展　ノロエステ保線課にてアラサツーバ驛より山脈線に變更する設計ありて其變更線は本地内を通過して將來マトグロッソ州の進化と共に農産物の輸出し最も有望の地點です。

七、本地は小生ロドルフ・ミランノ氏より測量設計分割其他道路一般土木事務引き受け居れば職權上全般の責任を負ひます御視察の上多小に拘らず御求めの程願上げます御照會被下れば早速詳細説明測量濟の地圖同封にて御送附申し上ます

▲事務所　ノロエステ線ルサンヴイラ驛拾三基米　土木主任技師　林田鎭雄
(森支配代理人)
SHIZZO HAaYASHIDA
Est. Lussanvir L. Noroeste

大正十四年一月廿三日　金曜日　第四百六號

Nippak-Shimbun

23 de Janeiro de 1925 N.456

斑鳩平次

斯波南叟講演

第四席

長藏民藏に喧嘩吹掛けの事

入り來つた体の俠客若い者を九六人連れまして何さま此邊の知れ者と見えまして ○『婆さん許せよ』一つつと入り來るのを眺めました茶店の婆は 婆「コレハ親分樣で」○「ム、俺だ」婆「サアお上りなさいませ」○「イヤ介意つてくれるな實は今日俺が出掛けたのは外でもないが、今お前の家へ槻木の民藏と云ふ者が來て居らうがな」婆「イ、エ親分そんな民藏とやらいふ人はおりません」○「オイ〳〵馬鹿なことを云ふなチャンと若い奴に見附けさして來たのだ、グヅ〳〵云ふ事はね！よ眞平御免ねー」と奥の間へ其儘通らうとするから 婆「モシ親分、奥の間には客樣が來てお出でになりますからどうか二階でお飲がりなさいませ」

○『ベラボウ奴、汝の家へ何も飲み喰ひに來たのだねえわい、汝の内のものは爰直しだから、鰌だつて中から折れてゐやがらあ、豆腐だからつて角が缺けて仕舞つて徹豆腐になつてらあ汝のものは乃公の口へは這入らねえ、乃公は今も云ふ通り、民藏に一寸話があるから出て來たんだ」と威張り散らしてゐるのは奥州一の俠客と云はれて居りまする旦長兵衛の弟長藏といふ人に嫌がられてゐる惡漢でありますが、婆の止めるのも聞かばこそつつと奥へ踏み込みまして襖をば足でがら〳〵ッと開けまして入口に突立ち乍らきも惡黨らしき目附で眺めて居ります、此方は民藏不意に襖が開きましたから驚いて見上るとイヤモー仰山な刀痕で顔から額へ掛けて出刀の傷短刀、剃刀、剪刀、庖丁、あ切痕で鋸の目立か恰ど道具屋の看板を見た樣な顔をしております其奴がにらむのでございますから民藏はギョッとして其儘うつむいてしまひました、お芳は此の体に突然姿を隠してしまひました、長藏はのそ〳〵と這入り込んで、長「オ、御免なせえ大變にお邪魔致しましたなー」民「ハイどうかお這入りなすつて一服なさい」長「併しお前さんが民藏さんでございますか」民「民藏と申すは手前の事で」長「左樣でございますか手前は姓名を云ふ樣な者ぢやごわせんが、奥州ぢや人に少し知られた旦長兵衛の弟で長藏でございます、マア斯樣な値ねえ者でも何處の賭場へ參りやしても野暮にやならぬ者でございまして人斬りの名人喧嘩太郎と衆人がいつてくれる人間でございます、エヘ、、』イヤ最うその笑ひ方といふものが何とも斯とも たとへやうのないいやな笑ひやうでございます。

民藏はグル〳〵ふるひ出して民「左樣でございますか」長「其處で何うかこの土ながらお見知りおかれやして斯ういふ惡太郎でございますが宜しうお願ひしやす」民「へいどう致しまして私より宜しうお願ひ申します」長「へ〳〵併しねえお前さんと口端でちかづきになつたつて何うも面白うございやせん……オイ若い奴、てまえ店に行つて酒肴を持つてこい」▲「へい承知しました」と一人の若い者は店へ出て行つた、此方は民藏顔色を青くしまして両手をつき頭を疊にすり付けまして 民「エ、親分樣只今の仰せは誠に有難う存じますが私はお酒といつたら皆目いけませんので」長「左樣なことはいはなくともようがす」民「全く私はいけませんので」といつてる所へ若い奴が銚子と缺けたやつを持つて、何か肴を皿に入れて出て參りました……サア民藏さん一つお飯りなせえ」民「全く只今申し上げます通り、私は御酒は至つて不調法でございますから」長「其奴がにらむのでございますかマア宜いじやございやせぬが、何しろお前さんと昵懇のために一杯飲むのでございませえやすから、假令お前さんが酒を飲まぬにしたところで、一口ぐらゐは飲んも下さつても宜いじゃありませんか」といつて居る、その傍から乾分の盡は △「コラ勿躰ねえ」せ宅の親分が一杯くれてやるさ仰しゃるのに不調法なんて酒落申すは手前の事で」長「左樣でございますことを吐しやがんな、汝の方から勿躰ない忝なうございますやすといつて頂戴するのが至當だ、それに酒がいけねえなんて親分……親分」長「何だい」△何だ、いつて、酒がいけないといふ口を引き裂いてでもし一酒を流しこんだらどうでげす」長「コウ〳〵何を吐しやがる、汝等は何ぞといふと人を打つの斬るのと吐しやがる、汝等の悪い笑ひ方をしてゐる民藏は心配しながら民「へいそれでは眞の證しばかり一つ頂戴しますでございます」兩方の手を出しまして酒盃を取りに行かうとするやつを旦理長藏は盃を右の手の親指にて居尻を持つて食指に力を入れて向方へ出して居ります、いつを民藏は取らんとする機會に、長藏の食指でヒョイト自分の方へこねましたからおのれの膝へ指して打突りました長「オヤッヤイ汝は盃を受取るといつて乃公に盃を投げ付けたな」民「め、め、滅相な何う付りまして私が……」長「イヤ爾うじやねえ、乃公に投げ附けたに相違ねえ、全躰何の遺恨があつて斯ういふ事をしやがるのだ、水の時一立方糎の中に居る三萬八千六百餘の細菌が、氷になつて居りますから安心して服用 來尚酒……ヤイ若え奴等、汝等一同は親分が斯ういふ事をせられて默つて居るのがい

科學小話

ピンの落ちる音　噴火山の噴形容　氷の中の細菌の數

『笹の葉を辷る雪の音が聞けやうがナ。』これは白隱禪師が加賀百萬石の殿樣に云つた言葉である。笹の葉を辷る雪の音は、耳をすませば、聞けない限りでもない。それよりもつと面白いのは、米國で最近ピンの落ちる音を、數百哩の遠方から聞いたと云ふウソのやうな話がある。

△　▽

それは、新しく出來たワシントン市の國立科學院新築祝賀會での出來事であつた。ガノ●ダン博士が、挨拶をしてゐる最中に机の上に落ちたピンの音が、數千の會衆に聞えたさうである。更に驚くべきことは、そのピンの音が數百哩遠方の無線電話の受信器に響いたと言ふ。

△　▽

この珍らしい出來事の原因は從來閑却されてゐた音響學が、周到な用意のもとにその新建築に應用されたゝ爲ださうだ。

△　▽

凄壯なあの火山の噴出は、これまで色々な言葉で形容された英國の大博物學者ランケスター博士は、ヴエスヴイアスの噴火に就いて、『恰度機關車が屋根附きの停車場の構内に停車して蒸氣を吐き出しゐるときの樣に、それよりも千倍も大きい音を立てゝ絶へず轟々と鳴つてゐた。』と言つてゐる。分り易い形容の一つだと思ふ。

△　▽

同じ水でも液体と固体（氷）とでは、その中の細菌の數がズット違ふ。學者の研究によると、水よりも氷に居る細菌の數が九〇ボルセント位少ない。ウノフレデウツツイ教授の實驗では、氷の時一立方糎の中に居る三萬八千六百餘の細菌が、氷になつた時は唯の三乃至六しか居なかつたといふ著例もある。

大阪商船　日本郵船　切符取次所

御旅館常盤

館主　石原桂逗

▲撞球場、碁、將棋其他娯樂設備あり

聖市コンデ、デ、サルゼーダス　四一

電話　セントラール　六一七三

郵函　一八五〇

OSAKA SHOSEN KAISHA

發着廣告

●日本へめさしこ丸　リオ發一月二十七日　サントス發一月二十四日

●日本へしかご丸　リオ發三月一日　サントス發二月廿六日

詳細は左記へ御照會下され度候

常盤旅館　聖市、コンデ、四十一番

Antunes dos Santos e comp.
Rua José Bonifacio 178. Paulo
Rua do Commercio 84 Santos
Wilson ons & Co Ltd
Av. Rio Branco 17 Rio

Dr. Takaoka
Medico e Operador

醫師

診察時間午後三時より六時迄

高岡專太郎

聖市　ファグンデス街八

電話　セントラル　四一八〇

Fujisaki & CO.
Rua São Bento, 68-A
Tel. Central—2788
Caixa, 344 São Paulo

日本雜貨

本店　リオデジャネイロ
支店　ベルナンブーコ
サンパウロ、支店
ルア、サンベント六八・A

藤崎商會

Elixir 914
CALVÃO & Cia.
Av.S. João, 145 S. Paulo

▣黴毒根切妙藥▣

△本劑は黴毒病唯一の科學的血精劑です。
△黴毒性リユーマチスに惱む人、流產の辭ある婦人は本劑數瓶を試みなさ、直ちに効顯があります其他フエリーダ、疹、黴毒性毛脱け、潰瘍、ハゲ等諸病にお困りの方は今日から本劑をお用ひあれ。
△本劑には砒素も沃化物も含んでは居ませんから服藥の爲め胃腸を害ひ齒を痛め其他身躰を損傷する樣なことは決してなく自然的に血を淨め内臓の機能を整える効能があります安心して服用 來尚酒精風味を帶び誰方の御服用にも向きます

（國内到る處の信用ある藥店にあり）
（一九一六年二月二十一日附衛生局認可）

FERNANDO HAKRADT Co.
Rua de S. Bento, 33
2 andar sala 7
Caixa, 984 São Saulo,

肥料　肥料

作物に肥料は一番入切です、弊店の肥料は獨逸式で芋、綿、野菜、珈琲、ミリヨ等夫々別の肥料を差上ます、品物は極上有効です
四月十五日より一噸に付キロ宛値上げす
日本人諸君には特に便御宜を計ります

聖市　ルアサンベント三十三番二階七號室

フエルナンドハツクラト商會

九六四

THE YOKOHAMA SPCIE BANK, LTD
Rua da Candelaria No. 23
Caixa No. 380
RIO DE JANEIRO

キリトリテ　チガミノヤ　エニハラル　ベシ

▲郷里送金▼

一、御送金の伯貨は當店にて受取り當日の爲替相場にて日本金に換算可致候
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店にて負擔致し聞金無手數料にて御郷里受取人へ送り屆け申上候
三、金子はコンパロール、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶は横濱正金銀行御指定としてパンコ、コンメルシアレエスタード、デ、サンパウロ又は御便宜の方はパンコノロエステ、ド、エスタード、デ、サンパウロへ御拂込被下ても差支へ無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度候

預金

邦貨定期預金利息　六月以上年五分六分
（六ヶ月以上年四分五厘
（壹ヶ年以上年五分
金伯貨當座預金（小口）……年四分

預送金用紙は御請求次第直に御送り可致不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候
間中込之際最寄郵便局御指定相成候はば御便宜に有之候

敬具

リオ、デ、ジヤネイロ

横濱正金銀行　リオ支店